

## 伊豆市議会総務経済委員会 行政視察報告書

令和元年 8月15日

伊豆市議会議員 森 良雄

7月22～7月25日の北海道 上川町・東川町・美瑛町・芽室町、J A士幌町の行政視察の報告をする。

7月23日	北海道	上川町
7月23日		東川町
7月24日		美瑛町
24日		芽室町
7月25日		J A士幌町農業協同組合

この視察は上記の視察先を見ればわかるように北海道十勝地方をめぐる視察です。北海道十勝地方については今、NHKの朝ドラの なつぞら の舞台です。

ドラマは北海道十勝地方の開拓者の物語です。

ドラマは開拓者が団結して、良きリーダーに恵まれ、今日にいたったものです。

視察は最終日になりましたが士幌町農業協同組合で終わりましたが、この視察は開拓者が団結し英知を結集して良きリーダーに恵まれた結果、成功した歴史を見ずしては理解できないものでしょう。

また、北海道の四つ葉乳業の歴史などは全国の市民運動の応援を得たことなど、その歴史を知ることなく、現在を理解することは難しいでしょう。

### 上川町

この町の視察は入湯税の値上げをしたいからのようです。

伊豆市のように入湯税の納付が70%と言われるようなまちが入湯税の値上げはないでしょう。誰が何の目的で入湯税の値上げをしたいのかわかりません。

まずは、入湯税が必要なら入湯税を100%納付するように市は指導すべきです。

業界団体は入湯税の正しい納付を指導すべきです。

観光客から入湯税と称して徴収したものをネコババするようなことを許してはいけません。観光客への裏切り行為です。

この視察そのものが市民への裏切り行為です。

この視察の計画者は計画の目的を市民に説明すべきです。

入湯税の値上げがなぜ必要か市民に説明すべきです。

入湯税値上げの目的を観光客に説明すべきでしょう。

### 東川町

いろいろなまちへ視察をしましたが、1万円もの寄付を要求するまちは初めてです。上水道設備がないまちとして売っているようですが、下水道は完備しているのでしょうか。まさか、吸い込み式もある町ではないでしょうね。

公衆衛生は充実しているのか聞きたかったです。

定住人口が増加していると言う話ですが、町に人影は見えません。食事をとるのにも一苦勞です。

旭川市への通勤には便利なようです。

旭川市の発展が続くうちは良いでしょうがやがて限界が来るでしょう。

人口8,000人のまちです。せいぜい人口は10,000人ぐらいが限度でしょう。安い住宅が供給できるうちの話です。旭川市が仕事など、東川町を養っていける内の話でしょう。

カフェやレストラン、ベーカリーなどを見ることができましたが、何処も開店していません。これが実態ではないでしょうか。

#### 美瑛町

異業種人材育成研修「地域課題解決プロジェクト」はヤフーなどの一流企業の参加を得ていました。

観光では美瑛では四季彩の丘が有名ですが見ることはありませんでした。かろうじて青い池を見ることができましたが、展望台を建設するところを見ることができました。観光にも熱心なまちと見るすることができました。

人口10,000人程度のまちです。生き残りに一生懸命な様子がうかがえました。

#### 芽室町

議会改革が目的の視察です。

指導者を擁して一生懸命にしている様子がうかがえます。

さぞ、議員の皆さんはしっかりと勉強していることと思います。

しっかりした先生の指導です。日本国憲法、地方自治法は理解したうえでの改革だと思えます。

普段の市民とのコミュニケーションを得るための議員活動が大切だと実感する研修でした。

#### J A士幌町

士幌町農業協同組合の活動を知る研修でした。

十勝地方の農業組合活動が長い活動の歴史と努力の結果が今日あることと感じました。

市民活動の支援を受けるなど、クリーンな組織であると感じました。

また、朝ドラの なつぞら の背景を知る良い機会でした。

北海道開拓の苦勞を改めて知ることができました。

まちづくりも同様です。

透明で公正な隠し事のない組織だと思えます。組織はクリーンでなければいけません。